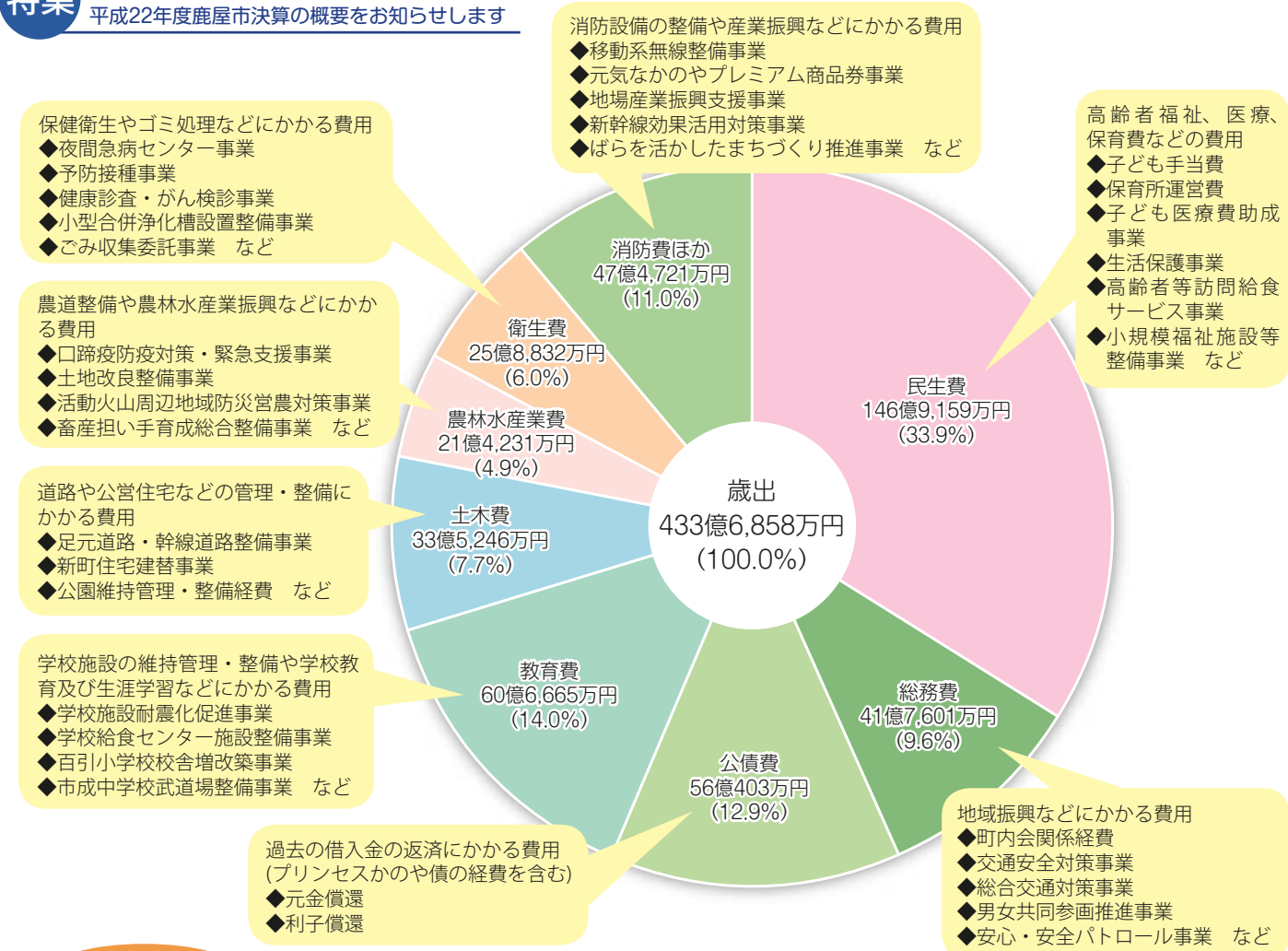




特別会計

(単位：千円)				(単位：千円)			
会計名	歳入 (A)	歳出 (B)	差引 (A - B)	会計名	歳入 (A)	歳出 (B)	差引 (A - B)
国民健康保険事業	13,015,636	12,579,272	436,364	下水道	41,267	40,074	1,193
老人保健	32,745	32,745	0	輝北簡易水道事業	65,576	50,112	15,464
後期高齢者医療	918,545	914,258	4,287	立小野簡易水道事業	3,332	3,332	0
介護保険事業	8,667,323	8,542,995	124,328	合 計	23,916,754	23,295,546	621,208
公共下水道事業	1,172,330	1,132,758	39,572				

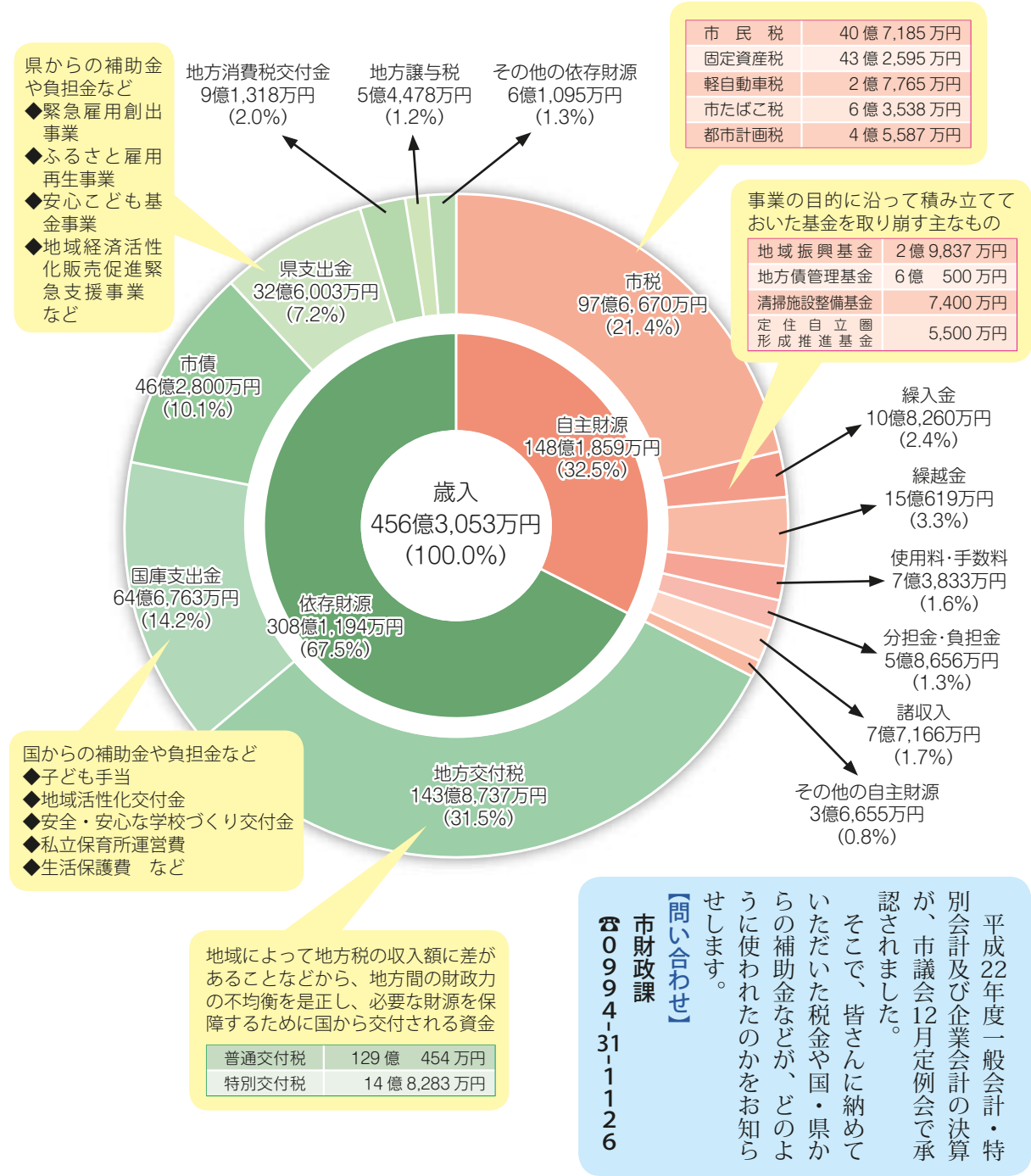
鹿屋市一般会計歳出決算の性質別内訳

鹿屋市の平成 22 年度一般会計歳出決算を性質別で見ると以下ようになります。(単位：千円・％)

区 分		平成 22 年度		平成 21 年度 決算額 (B)	決算額増減 (A) - (B)
		決算額 (A)	構成比		
義務的経費	人 件 費	7,049,126	16.5	7,493,411	△ 444,285
	扶 助 費	9,831,693	22.9	8,140,746	1,690,947
	公 債 費	5,230,480	12.2	5,297,522	△ 67,042
	小 計	22,111,299	51.6	20,931,679	1,179,620
投資的経費	普通建設事業費	5,360,535	12.5	5,320,629	39,906
	災害復旧事業費	125,642	0.3	33,956	91,686
	小 計	5,486,177	12.8	5,354,585	131,592
その他経費	物 件 費	4,994,579	11.6	4,572,243	422,336
	維 持 補 修 費	205,250	0.5	199,891	5,359
	補 助 費 等	3,286,717	7.7	4,861,669	△ 1,574,952
	積 立 金	2,131,771	5.0	1,447,036	684,735
	投資及び出資金	11,600	0.0	1,400	10,200
	貸 付 金	51,726	0.1	58,095	△ 6,369
	繰 出 金	4,572,091	10.7	4,514,947	57,144
合 計		42,851,210	100.0	41,941,545	909,665

※上記の表は平成 22 年度地方財政状況調査の性質別分類に基づき作成していますので、上の円グラフと金額が合わない項目が一部あります。

鹿屋市決算の概要をお知らせします



鹿屋市の主な財政指標

	平成 22 年度	平成 21 年度
①財政力指数 (3 年平均)	0.46	0.48
標準財政規模 (千円)	25,862,183	24,658,060
基準財政収入額 (千円)	8,304,255	8,682,581
基準財政需要額 (千円)	19,396,268	19,012,311
経常一般財源収入額 (千円)	24,402,407	23,424,873
②経常収支比率 (%)	86.9	92.0
③起債制限比率 (%) (3 年平均)	11.2	11.5

①財政力指数

地方公共団体の財政力を判断する指標で、地方交付税法の規定により算定された基準財政需要額で基準財政収入額を除して得た数値の過去 3 年間の平均値をいい、一般的に「1」に近いほど、さらに「1」を超えるほど財政力が強いとされています。

②経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する最も一般的な指標で、歳出の経常的経費に充当された一般財源等が歳入の経常一般財源等に占める割合で、70%～80%が標準的とされ、比率が低いほど財政構造に弾力性があるといわれています。

③起債制限比率

地方債の発行制限にかかる指標で、地方公共団体が支出した公債費の財源として使用した一般財源の額の標準財政規模に対する割合を示したものです。
20%を超えると一部の地方債発行が制限されます。